



## 2022年度 SDGsセンター員

2022年度の各研究科のSDGsセンター員が決定しました。

### 【センター長】

林 秀敏（薬学研究科）

### 【副センター長】

榎原 毅（医学研究科）

曾我 幸代（人間文化研究科）

金子 典代（看護学研究科）

熊澤 慶伯（理学研究科）

### 【センター員（各研究科）】

植木 美乃（医学研究科）

田上 辰秋（薬学研究科）

山本 奈央（経済学研究科）

馬渡 玲欧（人間文化研究科）

栗原 康行（芸術工学研究科）

尾崎 伊都子（看護学研究科）

鈴木 善幸（理学研究科）

## THEインパクトランキング2022のSDG3で全国1位（世界21位）

2022年4月にイギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education（THE）」が発表したTHEインパクトランキング2022で、本学は総合ランキングで世界301-400位、国内同率15位にランクインしました。

このランキングは、国連が掲げる「持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals（SDGs）」に対して、大学がいかに取り組み、社会に影響を与えているかを可視化したランキングです。

SDG別のランキングでは、本学はSDG3「すべての人に健康と福祉を」において全国1位（世界21位）、SDG5「ジェンダー平等を実現しよう」において全国同率1位（世界401-600位）となるなど、高い評価を受けました。



## SDGs IDEA FORUM 2021で「Co-link」が優秀賞を受賞！

SDGs達成に向けた名古屋市の地域課題を大学生のアイデアで解決することを目指して開催された「SDGs IDEA FORUM 2021」において、本学から参加した「Co-link」（人文社会学部3年・2年）が優秀賞を受賞しました。

※学年は2021年度の実績

### 【優秀賞】

チーム名：Co-link

企画名：『CoCoからマッピング』



※詳細はこちらのサイトをご覧ください。

ここでは、SDGs 17ゴールについて、ゴールごとに紹介します。今回は、SDG4（質の高い教育をみんなに）について紹介します。

4 質の高い教育をみんなに



**Goal4. すべての人々への、包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する**

## SDG4に関連する本学の取り組み例（SDGs活動レポートより）

### NCUサステナビリティ・シンポジウム2021報告書刊行



活動の概要	<p>NCUサステナビリティ・シンポジウム2021「防災×SDGsへいま、私たちが考えることは〜」（名古屋市立大学主催、名古屋市・名古屋市教育委員会・JICA中部・名古屋市立大学SDGsセンター後援）を2021年11月3日（水）にオンライン（ZOOM使用）にて開催しました。シンポジウムでは、計8チームが防災とSDGsを掛け合わせ、不確実性の高い時代に生きる私たちにとってすべきことは何かを考え、子ども・若者の視点から話し、発表しました。その報告内容および共同ワークショップの概要をまとめた報告書が完成しました。子どもたち・若者たちの声を通して、改めて防災について考える機会となりました。</p> <p>なお、本シンポジウムに関する事業は名古屋市立大学特別研究奨励費(地域貢献型共同研究の推進事業)の助成を受けて実施されました。</p> <p>【参加チーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋市立大学人文社会学部心理教育学科 菅茂ゼミ</li> <li>・名古屋市立大学人文社会学部心理教育学科 椎名ゼミ</li> <li>・名古屋市立大学看護学部看護学科地域保健看護学ゼミ</li> <li>・名古屋市立大学高等教育院CS: presentation</li> <li>・オルタナティブスクール あいち響の森</li> <li>・名古屋市立北高等学校国際理解コース</li> <li>・名古屋市立企業高等学校国際理解科</li> <li>・名古屋市立工業高等学校都市システム科</li> </ul>
活動の時期	2022年1月刊行
関連URL	<a href="https://www.nagoya-cu.ac.jp/04/">NCUサステナビリティ・シンポジウム2021開催</a>
所属	人間文化研究科（人文社会学部心理教育学科）
氏名	菅茂 幸代
専門分野	ESD



NCUサステナビリティ・シンポジウム報告書（PDFファイル 6.86MB）

### 2021年度 名古屋市立大学高大連携授業



活動の時期	2021年度後期（9月～1月）
活動の概要	<p>名古屋市立大学では、高校生が本学学生と一緒に大学の通常の授業を履修できる「高大連携授業」を開講しています。</p> <p>「高大連携授業」は、意欲のある高校生に対し、多様な「学び」の機会を提供し、本学の教育研究に触れ、理解と関心を深めていただくことを目的としています。科目等履修生としてこの科目を受講し、試験に合格した場合、大学の単位を修得することができます。</p> <p>例年、全学部の大学1年生を対象とした教養教育のうち、2科目を開講しています。</p> <p>【2021年度開講科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■バイオサイエンス入門：総合生命理学部 湯川泰教授、木村幸太郎教授、田上英明准教授</li> <li>■社会学C：人文社会学部 高橋康史講師</li> </ul>
関連URL	<a href="https://www.nagoya-cu.ac.jp/04/">2021年度 協働報告</a>



「バイオサイエンス入門」の様子



「社会学C」の様子

その他のSDG4に関する取り組みについては、以下のサイトをご確認ください。

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/04/>

## お問い合わせ

名古屋市立大学SDGsセンター事務局  
（企画推進課内）

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1

Tel : 052-852-8806

Mail : [kikakuhyouka@sec.nagoya-cu.ac.jp](mailto:kikakuhyouka@sec.nagoya-cu.ac.jp)

<https://www.nagoya-cu.ac.jp/sdgscenter/>

